

2024年4月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社スマートハウジング向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社スマートハウジング(代表取締役 吉村 隆宏、本社:千葉県千葉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社スマートハウジングは、千葉県内を中心に不動産の販売・仲介業を展開しています。手掛ける分野は、共同住宅の建設・販売を主体に建売住宅や注文住宅まで幅広く、2008年の創業以来積み重ねてきた経験と実績をもとに、用地の調査から企画、施工まで住宅に関するあらゆる顧客のニーズに対応しています。「賢い住まい探しのベストパートナー」の理念のもと、良質な住宅の提供を通じて持続的な街づくりに貢献しています。また、環境負荷の軽減に向けて、LED照明の導入や、自社の営業車両をハイブリッド車両に切り替えるなどの取組みを進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における従業員(正社員)1人当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社スマートハウジング	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	231百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
従業員(正社員)1人当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年7月~2023年6月)の従業員(正社員)1人当たりの二酸化炭素排出量実績 2.7629(t-CO2/人)

以上